



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月9日

上場会社名 油研工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6393 URL <http://www.yuken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永久 秀治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長 (氏名) 萩野 嘉夫

TEL 0467-77-2111

四半期報告書提出予定日 2018年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	15,221	9.5	1,155	14.8	1,188	25.2	773	24.5
2018年3月期第2四半期	13,897	9.8	1,006	40.0	948	164.0	621	158.9

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 467百万円 (43.3%) 2018年3月期第2四半期 825百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	188.24	
2018年3月期第2四半期	147.68	

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	36,553	18,133	45.5
2018年3月期	37,986	18,141	43.8

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 16,644百万円 2018年3月期 16,629百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		80.00	80.00
2019年3月期		0.00			
2019年3月期(予想)				80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	1.8	2,200	0.5	2,100	3.0	1,300	7.2	314.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、[添付資料] 8ページ(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	4,510,676 株	2018年3月期	4,510,676 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	407,019 株	2018年3月期	377,646 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	4,111,065 株	2018年3月期2Q	4,207,685 株

2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料] 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	P. 5
四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8
(追加情報)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 9
3. 補足情報	P. 10
海外売上高	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調が持続しました。一方、世界経済は、米中貿易摩擦の激化、中国等の新興国の景気の下振れリスク等により、先行きは不透明感が増しております。

このような状況のもとで、当社グループは、グループの全体最適(Group)、海外拠点の強化と対象市場の拡大(Global)、成長を支えるインフラや人財の強化(Growing)を推進の柱に、中期経営計画「3G(Group Global Growing) Action 2018」を2016年度よりスタートさせ、国内外の顧客に対し積極的な拡販に努めるとともに、環境変化に影響されにくい高収益体質企業への転換、新製品の開発・提案、経営の効率化にも鋭意取り組んでいます。

当第2四半期連結累計期間の実績といたしましては、売上高は152億2千1百万円（前年同四半期比9.5%増）、営業利益は11億5千5百万円（前年同四半期比14.8%増）、経常利益は11億8千8百万円（前年同四半期比25.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億7千3百万円（前年同四半期比24.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から14億3千3百万円減少し、365億5千3百万円となりました。減少の主なものは、流動資産では、現金及び預金の減少6億5千9百万円、棚卸資産の減少4億6千7百万円等、固定資産では、有形固定資産の減少8千8百万円、投資有価証券の減少1億1百万円等であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて14億2千5百万円減少し、184億1千9百万円となりました。減少の主なものは、流動負債では、支払手形及び買掛金の減少5億3千2百万円、短期借入金の減少1億3千9百万円、未払法人税等の減少1億7千9百万円等、固定負債では、長期借入金の減少2億7千8百万円等であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて7百万円減少し、181億3千3百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加4億4千3百万円、自己株式取得による自己株式の増加8千7百万円、為替換算調整勘定の減少3億3千4百万円等であります。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.7ポイント増加し、45.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローにより増加したものの、投資活動、財務活動によるキャッシュ・フローにより減少したため、37億7千9百万円（前連結会計年度末比14.9%減）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、税金等調整前四半期純利益11億9千4百万円、売上債権の増加2億7千8百万円、たな卸資産の減少2億9千9百万円、仕入債務の減少3億4千3百万円、法人税等の支払額4億6千1百万円等であります。その結果、営業活動によるキャッシュ・フローは7億1千5百万円の収入となり、前年同四半期に比べ3千6百万円収入が増加しております。

投資活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、有形固定資産の取得による支出4億9千4百万円等であります。その結果、投資活動によるキャッシュ・フローは4億3千2百万円の支出となり、前年同四半期に比べ6百万円支出が減少しております。

財務活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、長期借入れによる収入2億円、長期借入金の返済による支出4億5千6百万円、配当金の支払いによる支出3億2千9百万円等であります。その結果、財務活動によるキャッシュ・フローは8億6千7百万円の支出となり、前年同四半期に比べ1億1千3百万円支出が減少しております。

当社は、取引銀行4行とシンジケーション方式のコミットメントライン契約を締結しており、コミットメントの総額は40億円、当第2四半期連結会計期間末のコミットメントラインの借入未実行残高は35億円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点では2018年5月11日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。今後、修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

なお、業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,579,988	3,920,685
受取手形及び売掛金	12,207,319	12,191,340
商品及び製品	3,652,919	3,226,059
仕掛品	1,015,663	932,235
原材料及び貯蔵品	3,048,884	3,091,663
その他	997,954	912,988
貸倒引当金	△96,358	△92,562
流動資産合計	25,406,371	24,182,410
固定資産		
有形固定資産	7,180,443	7,091,607
無形固定資産	397,675	367,042
投資その他の資産		
投資有価証券	3,036,639	2,934,743
その他	1,980,308	1,992,381
貸倒引当金	△15,157	△15,157
投資その他の資産合計	5,001,790	4,911,966
固定資産合計	12,579,909	12,370,616
資産合計	37,986,280	36,553,026
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,161,189	5,628,568
短期借入金	2,124,937	1,985,014
1年内返済予定の長期借入金	884,063	895,955
未払法人税等	459,465	280,208
賞与引当金	453,173	435,716
その他	1,706,730	1,441,541
流動負債合計	11,789,560	10,667,005
固定負債		
長期借入金	4,158,914	3,880,702
退職給付に係る負債	3,785,437	3,817,196
環境対策引当金	818	1,531
資産除去債務	4,480	4,499
その他	105,933	48,909
固定負債合計	8,055,583	7,752,839
負債合計	19,845,144	18,419,845

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,109,101	4,109,101
資本剰余金	3,881,105	3,881,105
利益剰余金	8,596,436	9,039,643
自己株式	△950,260	△1,037,497
株主資本合計	15,636,383	15,992,353
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,008,043	977,789
為替換算調整勘定	369,468	35,129
退職給付に係る調整累計額	△384,104	△360,535
その他の包括利益累計額合計	993,408	652,384
非支配株主持分	1,511,344	1,488,444
純資産合計	18,141,136	18,133,181
負債純資産合計	37,986,280	36,553,026

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	13,897,632	15,221,387
売上原価	10,194,037	11,189,264
売上総利益	3,703,595	4,032,123
販売費及び一般管理費	2,697,210	2,877,062
営業利益	1,006,384	1,155,060
営業外収益		
受取利息	18,119	21,480
受取配当金	22,624	25,321
持分法による投資利益	15,049	48,752
為替差益	-	2,669
その他	53,097	45,432
営業外収益合計	108,891	143,657
営業外費用		
支払利息	106,675	93,140
為替差損	29,372	-
その他	30,301	17,152
営業外費用合計	166,349	110,292
経常利益	948,926	1,188,425
特別利益		
固定資産売却益	-	6,021
特別利益合計	-	6,021
税金等調整前四半期純利益	948,926	1,194,446
法人税等	246,454	314,258
四半期純利益	702,471	880,188
非支配株主に帰属する四半期純利益	81,085	106,338
親会社株主に帰属する四半期純利益	621,386	773,849

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
四半期純利益	702,471	880,188
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	187,670	△30,254
為替換算調整勘定	△81,372	△405,646
退職給付に係る調整額	16,516	23,568
その他の包括利益合計	122,815	△412,331
四半期包括利益	825,287	467,856
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	731,194	432,825
非支配株主に係る四半期包括利益	94,092	35,030

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	948,926	1,194,446
減価償却費	445,455	481,699
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7,575	△1,256
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,366	68,282
受取利息及び受取配当金	△40,743	△46,801
支払利息	106,675	93,140
為替差損益(△は益)	△3,328	5,680
売上債権の増減額(△は増加)	△835,647	△278,133
たな卸資産の増減額(△は増加)	△205,705	299,010
仕入債務の増減額(△は減少)	821,056	△343,278
その他	△406,148	△251,247
小計	844,481	1,221,541
利息及び配当金の受取額	45,806	51,880
利息の支払額	△110,535	△96,497
法人税等の支払額	△101,263	△461,532
営業活動によるキャッシュ・フロー	678,489	715,392
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△472,280	△494,618
投資有価証券の取得による支出	△107,756	△760
投資有価証券の売却による収入	100,000	100,000
貸付けによる支出	△2,101	△1,160
貸付金の回収による収入	1,391	2,333
その他	42,066	△38,169
投資活動によるキャッシュ・フロー	△438,682	△432,375
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△24,489	△73,513
長期借入れによる収入	312,373	200,000
長期借入金の返済による支出	△759,976	△456,339
自己株式の取得による支出	△80,592	△87,251
配当金の支払額	△297,195	△329,769
非支配株主への配当金の支払額	△68,876	△57,917
その他	△62,816	△62,956
財務活動によるキャッシュ・フロー	△981,574	△867,748
現金及び現金同等物に係る換算差額	△101,908	△74,571
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△843,675	△659,303
現金及び現金同等物の期首残高	5,244,312	4,439,146
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,400,637	3,779,843

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,488,686	7,234,558	174,386	13,897,632	—	13,897,632
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,830,172	500,381	—	2,330,554	△2,330,554	—
計	8,318,859	7,734,940	174,386	16,228,186	△2,330,554	13,897,632
セグメント利益又は セグメント損失(△)	402,936	516,715	△2,371	917,281	89,103	1,006,384

(注) 1 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,949,959	8,090,897	180,529	15,221,387	—	15,221,387
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,727,652	512,723	—	2,240,375	△2,240,375	—
計	8,677,612	8,603,621	180,529	17,461,763	△2,240,375	15,221,387
セグメント利益	333,642	663,049	2,793	999,486	155,574	1,155,060

(注) 1 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	7,346,608	190,804	209,298	51,999	7,798,710
II 連結売上高(千円)					13,897,632
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	52.9	1.4	1.5	0.3	56.1

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、台湾、インド、韓国、タイ

(2) 北米……アメリカ

(3) ヨーロッパ……イギリス

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	8,240,893	195,462	243,421	60,549	8,740,327
II 連結売上高(千円)					15,221,387
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	54.1	1.3	1.6	0.4	57.4

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、台湾、インド、韓国、タイ

(2) 北米……アメリカ

(3) ヨーロッパ……イギリス